

27年 3月 23日

臨床研究協力をお願い

- 研究名** 腎洞脂肪量、内臓脂肪量と動脈硬化の関連性の研究
- 対象** 2011年8月から2012年5月までに心血管疾患の疑い、もしくは経過観察目的で冠動脈CT検査を受けられた方のうち、その前後6ヶ月以内に胸腹部単純CT検査を受けられた方
- 目的・概要** 腎盂周囲に蓄積している脂肪を腎洞脂肪と呼びます。この腎洞脂肪量は、高血圧や慢性腎障害など動脈硬化と関連する全身性の病気に関係がある内臓脂肪の一部です。内臓脂肪肥満が動脈硬化を促進し、生活習慣病の原因となることは知られています。この研究では腎洞脂肪量と内臓脂肪量を単純CTのデータから測定し、冠動脈、大動脈の石灰化の程度や耐糖能異常などと比較することで、詳しい関連を調べることを目的とします。
- 方法** 対象の方の、カルテに記載された病歴や検査情報、CT画像を利用して研究・評価を行います。手術で得られた組織を使用することはなく、新たな検査を行うこともありません。
- 効果** 消化管出血の診療でのCT検査の位置づけを明確化します。
- 副作用・危険性・不利益等**
追加検査は行いませんので、この研究による身体への不利益はありません。
- 個人情報の保護**
個人情報は、匿名化を行い、個人を特定できないようにして使用します。研究目的以外では使用しません。
- 同意及び撤回** 研究協力を辞退されたい方やご質問のある方はご連絡下さい。
- 費用（医療費）** 追加の医療費は発生しません。
- 連絡先・問い合わせ先**
滋賀医科大学放射線科 研究代表者 村上 陽子
Tel 077-548-2536 Fax 077-544-0986 Mail monn@belle.shiga-med.ac.jp